



小林 達也

質問

友愛の森再整備計画
見直し内容は

町 魅力的な施設を検討する

問 那須高原友愛の森再整備の今年の整備状況は。

答 再整備により、ふるさと物産センターの魅力向上を図りたい。

答 県道那須―矢板線と那須街道を結ぶ町道、観光交流センターの増改築工事の詳細設計を進めている。

問 再整備見直しの内容は。

答 再整備計画では新館へ移転し、十分な売り場面積を確保する予定である。

答 町長が方向性を示すうえで場内団体とのヒアリングを実施した。

問 那須ブランド販売アップの側面からの支援は。

答 町も、できる限りの支援はしていきたい。

問 友愛の森の基本である地場産品販売促進強化の為の戦略的経営が必要ではないか。

答 経営戦略の立案が重要と考える。運営の一元化を進め、総合的かつ効果的なプロモーションを行っていきたい。

問 那須ブランドの販売強化対策は考えているのか。



道の駅 那須高原友愛の森

質問

企業誘致の考えは

町 積極的に取り組む

問 企業誘致を今後どう進めているのか。

問 職員体制の強化や県への職員派遣も必要だと思いが。

答 積極的に取り組むべき重要な課題と考えており、環境に合った企業の絞り込みを進め積極的なトップセールスや、関係機関との連携により誘致活動を行っていきたい。

答 今後、事務配分などの調整を行い、現在3名の職員を派遣しているが、派遣先を検討していく。

問 9号法人を増やすことが財政的にも有効ではないかと思えるが、町の考えは。

答 ピンポイントな土地の必要性も考えていきたい。

答 雇用の確保、定任促進の面から、一定規模の企業誘致が必要と考える。

問 スマートインターチェンジを誘致に結び付けられないか。

答 周辺エリア調査を考えたい。

問 企業誘致への行動計画は。

答 県産業政策課を訪問し、県営の産業団地整備は可能か、また町内リサーチを進めたいと考えている。

※1 9号法人は資本等の金額が50億円を超える法人で市町村内の事務所等の従業員数が50人を超えるもの。

